

平成26年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 1 安全で安心して暮らせるまちに
 重点的取組 2 災害に強いまちをつくる

担当課名	建設部 建設総務課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	07	土木費
	項	06	砂防費
目	01	急傾斜地崩壊対策費	

事業名	急傾斜地崩壊対策県負担金	事業開始年度	平成 * 年度
	風水害対策施設の整備（急傾斜地崩壊対策の整備促進）	根拠法令 条例 個別計画等	広島県建設事業負担金条例

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	危険区域内の住民	急傾斜地崩壊対策事業を促進することにより、がけ崩れ災害のない安心して暮らせる社会基盤が生まれ、危険区域内の住民が安心して暮らせる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
広島県	市	広島県の事業の円滑な推進のため、地元調整などの事業調整

3 平成26年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	広島県が施行する急傾斜地崩壊対策事業に伴う負担金							
	・事業費関連 【歳入】 ○急傾斜地崩壊対策事業債 25,300,000 円 （公共事業等債） 【歳出】 ○急傾斜地崩壊対策県負担金 ・檜原地区（玖島） 3,500,000 円 $70,000,000 \times 1/20$ ・北山B地区（宮内） 6,000,000 円 $30,000,000 \times 1/5$ ・清末地区（佐方） 8,000,000 円 $40,000,000 \times 1/5$ ・篠尾地区（天神） 4,000,000 円 $20,000,000 \times 1/5$ ・東畑口B地区（宮内） 750,000 円 $15,000,000 \times 1/20$ ・林が原A地区（大野） 6,000,000 円 $30,000,000 \times 1/5$							
コスト情報（円）	項目		平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算			
	財源内訳	直接事業費 A	4,545,435	22,300,000	28,250,000			
		国庫支出金						
		県支出金						
		借入金（市債）	3,900,000	20,000,000	25,300,000			
		その他(使用料など)						
	市（市税など）	645,435	2,300,000	2,950,000				
	人件費(按分) B	0.50 人 4,386,000	0.50 人 4,376,000	0.50 人 4,255,500				
	総事業費(A+B)	8,931,435	26,676,000	32,505,500				
	ト換算	① 人口(4月1日現在)	118,000 人	118,000 人	117,680 人			
市民1人当たり		76	226	276				
到達目標	活動及び成果指標	単位	H24 実績値	H25 目標値	H26 目標値	H27 目標値	備考	
	活動	新規着手箇所数 () は再開	箇所	1 (1)			—	広島県と調整中
	成果	事業継続中の箇所数	箇所	3				
	成果	着手率(事業着手箇所/急傾斜地崩壊危険箇所*)	%	36.2				*危険箇所ランク I